川口市少年軟式野球連盟・スポーツ少年団
芝富士ジャイアンツ新聞 第60号

発　行：平成18年11月11日
創　立：平成元年 4月 1日
代表者：高橋健次
編集者：杉浦敏夫

第31回一発貫太少年野球大会　第3位！

10月7日より開幕した第31回（平成18年）一発貫太少年野球大会で芝富士Gは2回戦、3回戦と勝ち進み準決勝で宿敵　川口レインボーファイターズと対戦した。先発杉浦のほぼ完璧な投球でレインボー打線を抑えるもののミスで失点を重ね惜しくも決勝進出はならなかった。しかし芝富士Gの実力を見せつけ堂々の第3位となった。

◆2回戦（10月14日 在家小グランド）

新郷キングナイン	0	0	0	0	0	0		0
芝富士ジャイアンツ	0	2	0	3	1	0	X	6

（バッテリー）杉浦、江口－臼井、杉浦

2回に鹿俣、斎藤、臼井、綿引の4連打で2点を先制、投げては杉浦、江口の完封リレーで快勝。

◆3回戦（10月15日 南中グランド）

西川口タイガース	0	0	0	1	0	1
芝富士ジャイアンツ	4	3	1	3	X	11

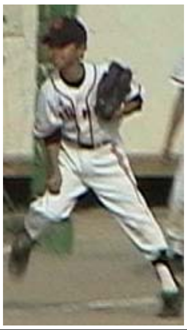
（バッテリー）杉浦、江口－臼井、杉浦
（本塁打）杉浦
（三塁打）鹿俣
（二塁打）杉浦

初回に杉浦、鹿俣のタイムリー長打で4点を先制、2回杉浦の3ランで試合を決めた、

◆準決勝（10月21日 舟戸グランド）

芝富士ジャイアンツ	2	0	0	0	0	0	2	4
川口レインボーファイターズ	2	0	0	0	3	0	X	5

（バッテリー）杉浦－臼井



初回、1番廣瀬、2番伊沢が内安打と四球で出塁し、3番杉浦のタイムリー、4番江口の犠牲フライで2点を先制。しかしその裏守りのミスで同点とされた。その後2－2のまま緊迫した展開となったが5回守備の乱れで3点を失った。最終回、鶴田、廣瀬が連続安打で出塁し、伊沢がきっちり送って作ったチャンスで杉浦が右前安打を放ち2者を迎え入れ1点差まで追い上げた。レインボーファイターズを最後まで追い詰めた芝富士Gであったが一歩届かず。

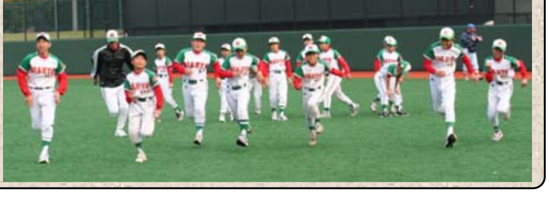
芝富士ジャイアンツ『心の短歌』

穂の花の咲く田の脇のグランドに声援響けば鳥追いの音消ゆ
野球する子らの脇ぬけ赤とんぼ子の伸びゆくに季は早かり
蝶二匹戯れつつも流される黄の艶やかが痛き秋天
歩み来て始めの一歩になりにけり一人歩きの秋も深しき

集まれ元気な小学生（1年生以上の男女）！
団員募集中!!

スポーツをとおして健全な心と体を育成します。

申込み先：池田正隆（事務局）
TEL048-269-2281



芝富士ジャイアンツ　優勝！！　スーパードッチボール大会

第16回川口市スポーツ少年団スーパードッチボール大会は9月30日（土）芝スポーツセンターで開催された。野球、サッカー、テニス、ラグビーなどスポーツ少年団に加盟する41チームが参加して本部長杯が争われた。わが芝富士ジャイアンツは6年生と5年生7名で編成するギリギリのメンバーで望んだ。初戦に勝ち波に乗った芝富士Gは、早いパスから外野の杉浦にボールを集める作戦で得点を重ね、守りでは鹿俣の2度にわたるスーパーキャッチもあり快進撃を続けた。4回戦の赤井少年野球の試合では完全シャットアウトの7－0で勝利し準決勝に駒を進めた。準決勝のわかくさテニスクラブ戦では大苦戦をしいられたがピンチをしのぎ大逆転で勝利し、決勝では差間フェニックスに快勝して優勝を決めた。この調子で次は野球で優勝だ！

芝富士Gの優勝メンバーの7名
左から杉浦（6年）、斎藤（6年）、臼井（6年）、鹿俣（5年）、江口（6年）、庄子（5年）、鶴田（5年）

【試合結果】

1回戦	芝富士G	6－2	芝園イーグルス
2回戦	芝富士G	5－1	川口レッドホークスA
3回戦	芝富士G	6－2	芝SCJrソフトテニス
4回戦	芝富士G	7－0	赤井少年野球クラブ
準決勝	芝富士G	3－2	わかくさテニスクラブ
決　勝	芝富士G	5－2	差間フェニックス

川口市近隣少年軟式野球大会－ベスト8－

川口市近隣少年軟式野球大会は、神根グランドなどで9月23日より開催された。わが芝富士Gは1回戦をさいたまフェニックス、2回戦を城北イーグルスと対戦し快勝した。3回戦の東大宮フェニックス戦は、相手の連打で先制され苦しい展開となり、終盤反撃するも及ばず惜敗。その結果、惜しくも準決勝進出は逃したもののベスト8の結果を残した。

◆1回戦（9月23日 神根グランド）

芝富士ジャイアンツ	5	3	0	2	10
さいたまフェニックス	0	0	0	1	1

（バッテリー）江口－杉浦
（本塁打）斎藤、杉浦
（二塁打）杉浦

初回に5番鹿俣のスクイズが内安打となり先制。さらに続くチャンスに6番斎藤は満塁ホームランで期待に応えた。先発江口は2安打完投で快勝。

◆2回戦（9月23日 神根グランド）

芝富士ジャイアンツ	1	5	3	2	11
城北イーグルス	0	1	2	0	3

（バッテリー）江口、杉浦－杉浦、臼井
（本塁打）江口
（二塁打）杉浦、江口

初回に3番杉浦、4番江口の連続ツーベースで先制、2回江口の3ランホームランなどで5点を挙げ勝利を決めた。

◆3回戦（10月1日 赤井グランド）

芝富士ジャイアンツ	0	0	0	1	2	3
東大宮イーグルス	3	2	3	0	×	8

（バッテリー）江口、杉浦－杉浦、臼井

相手の連打などで8点を追う苦しい展開となった。終盤に杉浦、江口、鹿俣のクリーンアップの3連打などで追い上げたものの一歩届かず。

北支部5年生リーグ戦

北支部5年生リーグ戦は第4戦～第6戦が行なわれた。芝園イーグルスに快勝した芝富士Gであったが、川口シャークス、北園キングホークスに連敗し、芝富士ジャイアンツは3勝3敗の五分の成績となった。まだまだこれからが勝負だ！ニュー芝富士G戦士！！

北支部5年生リーグ戦④
（10月1日 芝園小グランド）

芝園イーグルス	0	0	2	0	0	2
芝富士ジャイアンツ	3	1	2	1	0×	7

（バッテリー）庄子、綿引、鹿俣－桑山
（二塁打）仲二見

北支部5年生リーグ戦⑤
（10月8日 柳崎小グランド）

川口シャークス	4	2	6	12
芝富士ジャイアンツ	0	0	5	5

（バッテリー）鹿俣－桑山
（二塁打）鹿俣、綿引

北支部5年生リーグ戦⑥
（10月22日 柳崎スポーツ公園）

北園キングホークス	2	0	3	0	2	10	17
芝富士ジャイアンツ	0	0	0	2	0	0	2

（バッテリー）鹿俣－桑山